

平成26年4月

なばり市議会だより

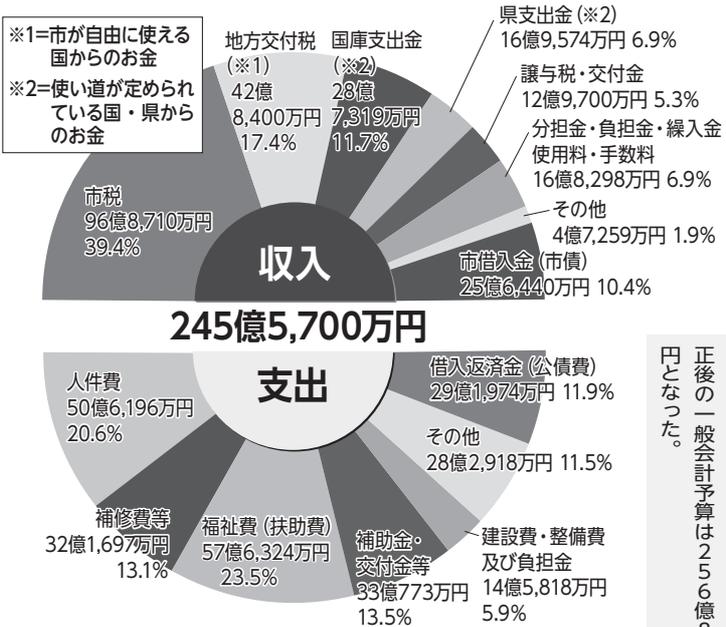
No. 72

市議会の動きをコンパクトにまとめてお伝えします。今号は 6月 9月 12月 3月 の定例会をクローズアップ

編集/議会広報特別委員会 発行/名張市議会 ●三重県名張市鴻之台1・1 ☎63・7834~5 ㊚64・8870 ✉gikai@city.nabari.mie.jp



平成26年度 一般会計当初予算



3月定例会(第359回)は、2月24日開会、3月14日閉会の19日間の日程で行われた。提出された議案は、条例制定1件、条例改正8件、条例廃止1件、平成26年度当初予算10件、26年度補正予算1件、25年度補正予算11件、一般議案6件、人事案件3件、議員提出議案1件である。これらの議案は本会議・予算特別委員会・常任委員会で慎重に審議し、全42議案を可決した。一般質問は3日間行われ、9議員が登壇し市政全般にわたる質疑を行った。

平成26年度「骨格予算」当初予算は「骨格予算」

平成26年度 一般会計当初予算
平成26年度一般会計は4月の市長選挙に伴う「骨格予算」としたものの、扶助費や特別会計への繰出金の増加のほか、消費税引き上げに伴う経費増などにより、前年度比で3%増の245億5700万円となった。

平成25年度 一般会計補正予算
平成25年度3月補正予算のうち、一般会計の主なものは、各事業の精査や国の経済対策を活用した小中学校耐震改修事業の追加計上など、11億4890万円の増額補正で、補正後の一般会計予算は256億8120万円となった。

◎構成比率は万円未満四捨五入のため、合計が合わない場合があります。

Q&A

9議員の質問と、市長などの答弁をご紹介します(一部抜粋)。
掲載内容は議員から提出された原文を尊重して、編集しています。

一般質問

● 農業・ふるさと・広域行政

Q なばり農業の将来像

平成25年に農林水産省は、足腰の強い農業を目指すための4つの改革を発表した。この改革案と名張市の農業政策をどのように結びつけ、農業の将来像を考えていくのか。



清風クラブ
山下 松一 議員



A 実情に合う農業政策

市民が健康で豊かに暮らせる「なばり農業」を基本理念として、平成19年に第二次農業マスタープランを策定した。農地は農業生産の基盤であると同時に、市民が身近に触れることができる場としての重要な役割を果たしている。こうしたことから4つの改革を基本として、優良農地の保全や有効利用・後継者の育成に努め、本市の実情に合った農業政策として取り組む。

Q ふるさとづくり

政府は、ふるさとづくりを推進するため、支援策を網羅したガイドブックを作製した。事業内容や補助限度額、具体的な先進事例の紹介など工夫されている。名張学の検定の実施や耕作放棄地の対策など活用できると考えている。同時に、ふるさとへの思いをより強くする事業として、ふるさと納税制度について納付手続きの簡素化を図るため、クレジット決済を導入すべきだ。ふるさと納税制度のPR強化にもっと取り組むべきだ。



公明党
富田 真由美 議員



A 名張学の検定実施

名張学検定の実施を検討する。ふるさと納税のクレジット決済については、初期費用なども含め検討する。PRの強化には取り組んでいく。

Q 伊賀は一つ

現在、伊賀市・名張市と伊賀地域は2市であり、しかも旧上野市が伊賀市となつて、伊賀と言えば伊賀市のみを連想してしまう。しかし名張市も伊賀地域だ。今後、今以上の広域連携が必要だ。医療の連携、消防・ごみ処理の広域化をはじめ、伊賀米・伊賀焼・伊賀酒・組紐・忍者産業・観光全てにおいて、広域連携しなければならない。



みらい
川合 滋 議員



A 広域行政に取り組む

広域行政の重要性は認識している。消防は三重県下8ブロックで検討してきたが行き詰まっている。医師不足で医療連携も緊急課題だ。ごみ行政の広域化は、処理方法の違いから時間がかかる。今後も広域行政の推進に努力していく。

Q 教育課題への対応は

発達障害や一人親家庭など、多様な子どもたちに対する学校の取組みや、学校・地域・家庭の役割と連携について今後の課題や対応を問う。



清風クラブ
常後 朋子 議員

A 支援体制強化に努力

市内小中学校の児童生徒数が減少するなかで、特別支援学級に在籍する児童生徒は年々増加し、一人親家庭の割合も多い。さまざまな背景を持つ子どもたちに対し、学校・地域・家庭が連携協働して、児童生徒の状況に応じ、個別に配慮した対応と指導を進めている。今後は、学校の教育力や支援力の強化にとどまらず、教育センターや福祉部門など関係機関との連携を図るとともに、学校生活支援ボランティアや学生教育サポーターを増員し、学校と地域が協力して子どもを見守り、支援できる体制づくりに努める。



Q 中学校給食の実施は

小学校では、名張産「シシカリ」など、地元の食材を使用し、地産地消率は平成24年度で64%、25年度は54%(県平均37%)と高く、おいしく安全な完全給食が自校方式で実施されている。食は生きることの基本であり、健康な体と心をつくり学力にも影響する。学校給食法に基づき、中学校でも同じように教育の一環として、給食の実施が望まれる。食のまちなばりにふさわしく、全国に発信できる、子どもたちにとって一番良い給食の実施を求める。



日本共産党
三原 淳子 議員



A 実施に向け検討する

県下、名張市だけが中学校給食に取り組んでいない中で、スピード感を持って検討する。アンケートを実施し、内容・費用・避難所給食などさまざまな角度から考慮し、校舎などの耐震化工事終了後に取り組みたい。

● 子ども・教育・医療

● 税・行財政改革

公明党
吉住 美智子 議員



Q 不育と不妊へ助成を

市は、発達支援センターの開設、待機児童解消など、子ども・子育て支援の充実に取り組んでいる。少子化対策として、産み育てるにやさしい環境づくりも重要だ。妊娠しても胎児が育たない不育症治療と共に、新たな取り組みとして、男性を対象とした不妊治療に關しても助成制度を創設すべきだ。

A 男性も含め実施検討

三重県地域少子化対策強化計画に、不育症治療費助成と男性の不妊治療費助成が含まれている。現在、県議会で審議されており議決後、当市でも、不育症治療費助成と特定不妊治療費助成拡大を検討する。不妊は男性に原因があることも多く、結婚前から妊娠・出産に関する正しい知識の普及についても図る。



日本共産党
橋本 マサ子 議員



Q どうなる増税の影響

4月から消費税が8%に増税され、他にも「復興税」と「みえ森と緑の県民税」が市県民税均等割りで各1000円加わり、合計年間2000円の引き上げとなる。市民の所得は下がる一方で、増税が目白押しでは、暮らしや営業が維持できなくなる。増税は市民や行政にどのような影響があるか。



A 厳しい増税は必要

上下水道では、平均的な4人家族で、年間およそ1944円の市民負担増になる。一般会計と特別会計では支出が2億円増え、地方消費税交付金は入るが、同額が地方交付税から減額される。自動車取得税は4900万円減収となる。病院事業会計は6600万円の増税となり、大変厳しい運営となる。厳しい増税は今後の財源対策に必要だ。

心風会
森脇 和徳 議員



Q 行財政改革の行方は

平成25年度で財政早期健全化計画および市政一新プログラム完結編も完了したが、すべてが計画どおりに進んで達成できた訳ではないはずだ。これまでの改革の検証を踏まえた上で、さらなる名張市の躍進につなげていってほしい。

A 改革に終わりは無い

これまで進めてきた改革は、一定の成果を収めることができた。平成24年度、財政危機の最大の山場を乗り切り、財政再建団体への転落を回避することができた。引き続き、行財政改革に取り組んでいきたい。



無党派
浦崎 陽介 議員



Q 首長の多選の弊害

首長の多選は、独裁化・側近政治・人事の停滞を含め、職員士気が下がりが新しい発想ができなくなる。市長は多選について過去に批判していたが4選の出馬表明をした。なぜ心変わりをしたのか。4期目を目指すにあたりどこに留意するのか。総務省では、首長の多選問題について議論がなされていたが多選についての所見を求める。

A 明確な答えはない



総務省では、明確な結論には至らず地方自治体での議論が必要と言及している。多選禁止については法で定められておらず、自治体で条例制定を行うことは可能である。ある政党では、首長などの不祥事が相次いだことから、4期以上は公認や推薦を行わないところもある。

Q & A

その他質問

心風会
永岡 禎 議員



Q 待機児童対策

名張市では、待機児童解消加速化プランを制定し、待機児童の解消に向け取り組んでいる。施設整備では3㎡問題(※)、保育士の人材確保問題と、多くの諸課題がある。今後の取組みは。

A 解消に取り組む

平成26年度は、国の待機児童解消加速化プランを受け、施設整備や保育士の確保に向けた事業を考えていきたい。27年度から始まる子ども・子育て支援制度の施行を見極め、県と協議を進めながら、待機児童の解消に取り組んでいく。

みらい
幸松 孝太郎 議員



Q 当初予算編成の課題

平成26年度当初予算における予算編成方針の課題について問う。歳入の身の丈にあつた予算編成をするためには、枯渇している財政調整基金への計画的な積立や、市債発行のルール化など将来にわたって持続可能な安定した財政構造の確立が必要だ。そのためにはどのような計画でやっていくつもりなのか。

A 素案を6月目標に

市民の期待に応える施策を確実かつ的確に実施し、引き続きの改革を進めたいかなければならない。そのために、市債の抑制および基金の計画的な積立てなど、財政運営指針を6月補正の段階に素案として議会へ報告したい。

※ [3.3㎡問題] … 児童福祉法に基づく認可保育所の面積基準。乳児又は満2歳未満の幼児のほふく室の面積は3.3㎡/1人の基準を満たす必要がある。

議会改革 ing

“反問権”を導入しました!

名張市議会は、平成26年3月議会(第359回定例会)開会日の2月24日、「反問権」を認めるための規則改正を行いました。

反問権は、市長をはじめとする答弁者に、議員からの質問に対し真意を問い、論点を明確にするために付与されました。また、質問に関する議員の考え方や、根拠・対案の提示を求めることも可能となり、行政と議員との考え方や政策の違いも明確にできると考えています。

反問権については、議会改革検討委員会の答申や、地域づくり組織代表者と議会との懇談会でも導入を求められておりました。論点や議員と行政との考えの違いを明確にすることで、市民の皆さんに分かりやすい議会にしていきます。



視察報告

議会運営委員会 【期間:平成25年10月21日(月)～23日(水)】

目的 先進的な議会改革の取組み、三重テラスへの当市物産の販売状況について

視察先 三重テラス(東京都中央区日本橋)、千葉県流山市、栃木県宇都宮市

昨年9月にオープンした「三重テラス」で当市物産の販売状況などを視察し、大変盛況であることを伺った。流山市議会では、議会基本条例、反問権、議会報告会を導入し、議会のICT(※1)化にも取り組んでいる。宇都宮市議会でも、議会基本条例、広報広聴委員会、反問権、政策討論の実施など、議会制度の見直しを進めるほか、議場ジャズコンサートなど身近な市議会を目指した取組みも行っており、いずれの議会も政策提言、情報発信の強化に力を入れていることを実感し、名張市の議会運営にも生かしたい。



総務企画委員会 【期間:平成26年1月15日(水)～17日(金)】

目的 定住促進制度、地域ICT(※1)利活用モデル事業、アセットマネジメント(※2)について

視察先 福岡県筑後市、熊本県天草市、福岡県福岡市

筑後市では定住人口の増加を図るための定住促進行動計画の説明を受け、天草市では、広域ネットワークを活用した地域間における情報格差および住民サービス格差の是正の取組みについて学んだ。最終日の福岡市では、公共施設の老朽化の問題に対し「既にあるものを生かす」という発想に立ち、計画的な維持管理による施設の長寿命化や、施設の有効活用、更新需要の平準化などに取り組んでいる。今後の名張市の財政負担の軽減や定住促進施策の推進などに向けて非常に参考になった。



教育民生委員会 【期間:平成25年11月13日(水)～15日(金)】

目的 小中一貫教育、幼保小連携の取組み、コミュニティ・スクールについて

視察先 佐賀県多久市、佐賀県佐賀市、福岡県春日市

多久市では、全小中学校への小中一貫教育の導入、また佐賀市では、市内全ての幼稚園・保育所から小学校への接続教育の充実により、それぞれ教育課程間の連携による円滑な移行を図っている。春日市では、全小中学校へのコミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の導入により、家庭、地域の声を学校運営に生かす取組みが行われていた。幼・保・小・中の連携、家庭や地域との連携は今後の名張市の教育施策として提言したい。



産業建設委員会 【期間:平成25年11月20日(水)～22日(金)】

目的 おおぎみ・まるごとツーリズム、ファーマーズマーケットいとまんの取組みについて

視察先 沖縄県大宜味村、沖縄県糸満市

大宜味村は、村の特徴である健康・長寿と豊かな自然環境を活用し、環境保全型観光・体験滞在交流型ツーリズムを展開しており、村の活性化だけでなく、訪れる人々の心に伝えるプログラムは、今後の「名張市ならではの観光施策」の構築に向けて非常に参考になった。糸満市の「うまんちゅ市場」は、県・市・JAが一体となり実績を伸ばしており、名張市の「ファーマーズマーケット」や「とれたた名張交流館」の充実に向けて、今回の視察を生かしたい。



議会広報特別委員会(合同会派視察) 【期間:平成26年1月28日(火)～29日(水)】

目的 先進的で特色ある議会報告会の取組みについて

視察先 福岡県八女市、福岡県筑紫野市

両市議会での議会報告会の取組みについて説明を受け、資料の作成方法や、会場での質疑応答や役割分担など、議会報告会の運営において留意すべき点について詳しく学ぶことができた。また、全議員が参加する議会改革推進会議・各会派の幹事会を運営する事例などは他に例のない取組みであり、非常に参考になった。当市議会においても今後「議会改革推進会議」で議会報告会に関する協議を予定しており、両市の事例を参考にして、議会報告会の実施に向けて提案をしていきたい。



※1 [ICT] … 情報通信技術 (Information and Communication Technology) の略称。

※2 [アセットマネジメント] … 公共施設などの資産、劣化などを把握し、費用対効果を考慮した施設整備を行うこと。

名張企業リーダー会と産業建設委員会の懇談会



名張企業リーダー会の11人の皆さんと産業建設委員および議長が、2月19日総合福祉センターふれあいで、「名張市の活性化について」をテーマに懇談しました。名張市を取り巻く経済状況や元気にする施策など活発な意見交換を行いました。

地域づくり組織代表者と教育民生委員会の懇談会



地域づくり組織代表者会議の14人の皆さんと、教育民生委員および議長が、2月3日特別委員会室で、「名張市の子育て支援施策について」をテーマに懇談しました。小児救急医療センターや子どもセンターの諸課題や子育て応援Webサイト「ママフレ」などについて、活発な意見交換を行いました。

第359回定例会 審議結果

全会一致で可決

平成26年度住宅新築資金等貸付事業特別会計予算、平成26年度東山墓園造成事業特別会計予算、平成26年度農業集落排水事業特別会計予算、平成26年度公共下水道事業特別会計予算、消防長及び消防署長の資格を定める条例の制定、委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正、手数料徴収条例の一部改正、国民健康保険税条例の一部改正、コミュニティバス運行条例の一部改正、住宅地汚水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正、住宅地汚水処理施設分担金条例の一部改正、奨学金条例の一部改正、名張都市計画事業中央西土地区画整理事業施行規程を廃止する条例の制定、市道路線の認定(4件)、平成25年度水道事業会計資本剰余金の処分、市功労者の推挙の同意、平成25年度一般会計補正予算(第5号)、平成25年度住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)、平成25年度東山墓園造成事業特別会計補正予算(第1号)、平成25年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)、平成25年度公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)、平成25年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)、平成25年度介護保険特別会計補正予算(第3号)、平成25年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)、平成25年度病院事業会計補正予算(第2号)、平成25年度水道事業会計補正予算(第1号)、平成25年度一般会計補正予算(第6号)、非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正、平成26年度一般会計補正予算(第1号)、公平委員会委員の選任の同意、固定資産評価審査委員会委員の選任の同意、人権擁護委員の推薦、市議会会議規則の一部改正

分表
か決
れた
が
た
議
案

平成26年度一般会計予算、平成26年度国民健康保険特別会計予算について、平成26年度介護保険特別会計予算、平成26年度後期高齢者医療特別会計予算、平成26年度病院事業会計予算、平成26年度水道事業会計予算

■採決の結果は、上記のいずれの案件も右表のとおり

会派	無党派	無党派	みらい	日本共産党	公明党	心風会	清風クラブ											
議員名	浦嶋	高田	幸松	川合	三原	橋本	富田	細矢	吉佳	豊岡	森脇	永岡	柳生	常俊	森岡	吉田	福田	山下
	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は採決に加わりません。○は賛成した議員、×は賛成しなかった議員

※けっとみてーや...名張市で「いつもみてね」の意味

けっとみてーや*

名張市議会

いつでも見られます「議会録画中継」パソコンでも!スマホでも!

- すべての本会議(委員会を除く)がCATV(アドバンスコープ203ch)で生中継されています。
 - 生中継を見逃した人も、インターネットで録画配信をご覧ください。(会議終了後、約1週間後に配信)
- 「名張市議会録画中継」<http://nabari.media-streaming.jp/>

市議会の旬な情報がてんこ盛り~フェイスブック発信中~

- 名張市議会のフェイスブックページでは、議会改革、開かれた議会に向けて、名張市議会に関する情報を随時掲載しています。
- 「フェイスブックページ」<https://www.facebook.com/nabarishigikai>

6月

議会の日程

※予定を変更する場合があります。

開会時間は午前10時からです。ぜひ、傍聴にお越しください。

6月 9日(日)	開会	18日(日)	総務企画委員会
12日(日)	一般質問	19日(日)	教育民生委員会
13日(日)	一般質問	20日(日)	産業建設委員会
16日(日)	一般質問	25日(日)	採決
17日(日)	補正予算		



ホームページで会議録をご覧ください

名張市議会、名張市議会事務局(市役所ホームページ内)のホームページからアクセスできます。<http://www.city.nabari.lg.jp/gikai/>